

特集

地域連携室の一日に密着!!

いつも忙しそうに院内を駆け回っているソーシャルワーカーさん。頭の中も同時にたくさんの担当患者さんの事柄でいっぱい! 笑顔の裏で緻密に計算し、計画を立てて不測の事態にも対応してくださっています! そんなワーカーさんの1日密着です(^^)♪

職員さんに質問!

森本 主任

- Q. ソーシャルワーカーになろうと思ったのはなぜですか?
- A. 福祉職でも医療に携われるんだ。医療って何かかっこいい。医療のことは全くわからんけど、1回やってみるか! と思ったのがきっかけです。
- Q. どんな時が一番大変ですか?
- A. 一番といわれるといろいろあり難しいのですが、困難ケース(身寄りなしの方、経済的困窮、外国人など)の退院調整が難しいです。困難なケースを通じて学ばせてもらうことも多くあります。
- Q. どんな時にやりがいを感じますか?
- A. 人の役に立てていると思った時です。退院された患者様が元気に生活されている様子を聞くと嬉しく思います。
- Q. ストレス解消法は何ですか?
- A. 体を動かしたり、サウナに行ったりします。なるべくネガティブ思考にならないように意識しています。

瀧口 主任補佐

- Q. ソーシャルワーカーになろうと思ったのはなぜですか?
- A. 人と関わることが好きで福祉業界に入り、新卒ではデイの相談員を経験しました。動いていく中で、より多くの方と関わり、医療の現場で患者様の生活背景まで含めた支援をしたいと考えMSWを志望しました。
- Q. どんな時が一番大変ですか?
- A. 身寄りのない方の対応や、退院先がなかなか決まらない時です。また、患者様の状態をご家族が理解・受け入れることができず、適切な退院先を判断してもらうことが難しい場面もあり、そこに大変さを感じます。
- Q. どんな時にやりがいを感じますか?
- A. 多職種と連携し、自宅退院困難と感じていた患者様が自宅に退院できたときや、退院先が見つかりにくいと考えられていた患者様の退院先が決まった時、患者様・ご家族様から感謝の言葉をいただいたときにやりがいを感じます。
- Q. ストレス解消法は何ですか?
- A. みんなでお酒を飲むこと、寝ることです。お酒は現在、出産で控えていますが、森本主任もお酒好きで、コロナ前はよく地連で飲みに行っていました。早く飲みに行きたいです。

鈴木 社会福祉士

- Q. ソーシャルワーカーになろうと思ったのはなぜですか?
- A. もともと福祉に興味があり、PTの兄と同じ医療の道に進みたいと思ったからです。
- Q. どんな時が一番大変ですか?
- A. 患者様・ご家族とスタッフそれぞれの立場による思いに温度差があるときです。
- Q. どんな時にやりがいを感じますか?
- A. 患者様やご家族の思いに応えることができ、それを喜んでおられる姿はとても嬉しいです。
- Q. ストレス解消法は何ですか?
- A. 適度な睡眠・適度な運動・適度に愚痴を吐くことを心掛けています。

地連のおしごと

入院患者様のお迎え

みきやまに転院してこられる患者様を専用車でお迎えに行きます。患者様、ご家族様とお話ししてもらい、安心していただきながらみきやまを目指します。

岡田院長

- Q. 地域連携室を一言でいうと?
- A. 病院間・院内の各部署をつなぐ「虹の架け橋」です!!

池町看護部長

- Q. 地域連携室職員はどんな存在?
- A. 日々患者様、ご家族様、そして院内の多職種や近隣の病院・介護施設などとの多くの調整に丁寧に対応してくれています。入院から退院後までを見据え、患者様とご家族様の不安に寄り添いながら調整を重ねてくださっていることで安心して患者様は入退院をしていただけているのだと思います。
- Q. 地域連携室スタッフに伝えたいことは?
- A. 地域連携室は病院の中核であり、患者様、ご家族様と地域の医療・介護機関をつなぐ架け橋です。一つ一つの丁寧な対応が病院全体の信頼に繋がっていると思います。忙しい中でも、相手の立場に立つ姿勢とチーム連携をこれからも大切にしていきたいです! 困難なケースも多くありますが、一人で抱え込まず、チームで考え支えながら進んでいきましょう。いつもありがとうございます。

抱負を一言!!

森本主任

地連一同、全力で努めてまいります!

鈴木 MSW

皆様のお気持ちに応えられるように頑張ります!

一色 NS

これからもたくさんのことを学びながら皆様に貢献できるように頑張ります!

瀧口 MSW

患者様一人一人に寄り添い、その人らしい人生が送れるように切れ目のない支援をしていきます!

宮崎 PT

患者様、職員の皆様のお力になれるように頑張ります!

山根さん

皆様のお役に立てるように一生懸命努めます。

電話対応

ケアマネージャーさんやご家族に患者様の近況をお知らせしたり、ICや見学等の日程調整を行います。新規入院受け入れについてのご相談も行っていきます。

見学・IC立ち合い

現状を主治医から伝えた後に、退院後のサービスや施設利用などについてご説明し、最善の方法をご家族・患者様と一緒に検討します。

カンファレンス

患者様の状態を把握し、ご家族の意向・事情をチームに共有します。

入院患者さん166名と、入院待機中・退院後の患者さんのフォローアップなど、同時進行でテキパキと進めてくれる様子はまるで千手観音が聖徳太子! 今日も笑顔で患者さんのため、みきやまのために走り回って喋りまくってくださっていました! 地域連携室の皆さん、ありがとうございました~!! (^_^)-☆